

平成29年9月29日

株式会社会津ラボ
代表取締役社長 久田 雅之

福島県立医科大学 制作協力・監修

『二次救命処置トレーニングアプリ』（iPhone版）提供開始

～スマホアプリで医療従事者の資格取得をサポート～

株式会社会津ラボ(本社：福島県会津若松市、代表取締役社長：久田雅之、以下、会津ラボ)は、公立大学法人福島県立医科大学（以下、福島県立医科大学）制作協力・監修の元、医療従事者がACLS（Advanced Cardiovascular Life Support:二次救命処置）を効率的に学べるトレーニングアプリ『二次救命処置トレーニングアプリ～ACLS Case Scenario～』（iPad版）を提供し、多くの医療従事者に好評をいただいております。この度、iPhoneユーザからの要望にお応えして、『二次救命処置トレーニングアプリ～ACLS Case Scenario～』（iPhone版）を提供開始いたします。

ACLSは、アメリカ心臓協会（以下AHA）が推奨し、世界の救急医療で導入されている二次心肺蘇生法です。医師・研修医・看護師・救急救命士などの医療従事者は、AHAならびに関係機関が認定するプログラムを受講することにより、プロバイダー／インストラクター資格を取得することができます。

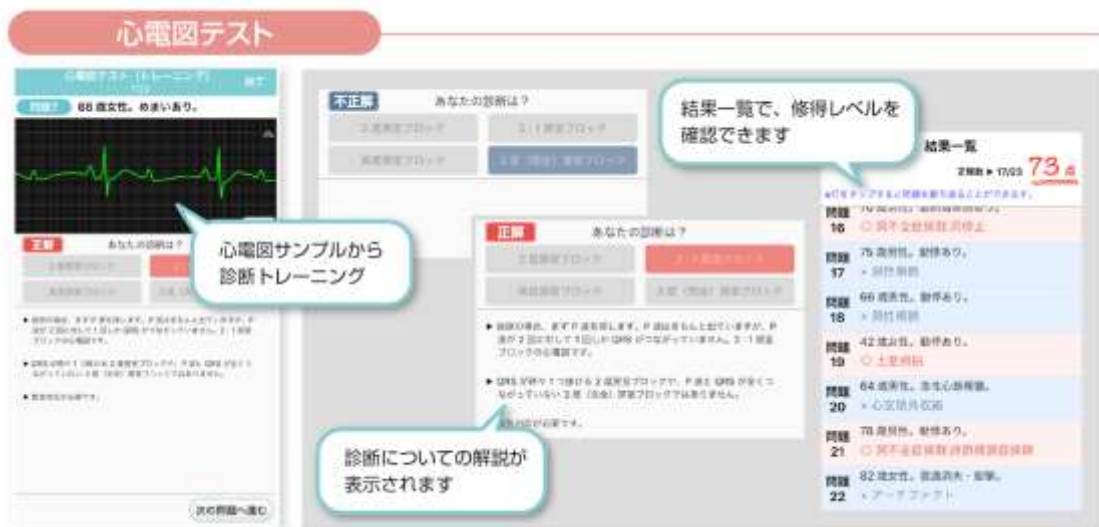
本アプリは、福島県立医科大学よりACLSで想定される処置フローや専門用語などの医学的専門情報や知見の提供を受けて、会津ラボが開発した医療従事者のためのアプリです。繰り返しバーチャルトレーニングを行うことにより、「心室細動・無脈性心室頻拍」、「無脈性電気活動」、「心静止」、「徐脈」、「頻脈」のACLSアルゴリズムを学習していきます。ACLS頻出の「心電図テスト(23症例)」と、症例を元にリアルなシミュレーションを行う「臨床シミュレーション(21症例)」の2ステップで効率的に学べる構成となっており、「臨床シミュレーション」では、モニター心電図と症状を正確に読み解き、選択肢から処置と診断を選びます。判断を誤ると、患者の容体が悪化していき救命困難な状態に至ります。正しい判断を下して容体を回復へ導けるように学習し、救急時に求められる瞬時の判断力を養います。尚、『AHA心肺蘇生法ガイドライン2015』にも準拠しています。

	ア プ リ 名 :	二次救命処置トレーニングアプリ ～ACLS Case Scenario～
	対 応 言 語 :	日本語
	動 作 機 種 :	iOS 8.0 以降、 iPhone / iPad
	価 格 :	1,200円（税込）（平成29年9月現在）
	ダ ウ ン ロ ー ド :	

■ 監修・制作協力

(敬称略)

監修	:	福島県立医科大学 会津医療センター 総合内科／循環器内科 講師 宗像源之
制作協力	:	福島県立医科大学 循環器内科学講座 主任教授 竹石恭知
	:	福島県立医科大学 循環器内科学講座 准教授 鈴木均
	:	福島県立医科大学 会津医療センター 外科学講座 教授 齋藤拓朗



■ 株式会社会津ラボ

コンピュータ理工学を専門とする国際色豊かな公立大学法人「会津大学」（平成 5 年 4 月開学）の第 1 期生が、平成 19 年 1 月に設立。平成 24 年 4 月に商号を株式会社会津ラボへ改めました。会津ラボは、「会津大学」の大学発ベンチャー企業として公式認定を受けています。「会津大学」建学の理念"to advance knowledge for humanity"を掲げ、人類の為になる高度な知識と技術を世の中へ創出してまいります。

所在地：	福島県会津若松市インター西 53 2F
代表者：	代表取締役社長 久田雅之
事業内容：	◆iOS/Android アプリ開発、WEB システム開発、3DCG・画像・映像制作 ◆IoT、EMS、スマート農業、ドローンなど新技術領域における研究開発 ◆観光クラウド「指さしナビ」
資本金：	29,915 千円
設立：	平成 19 年 1 月 4 日
URL：	http://www.aizulab.com/

本件に関するお問合せ

株式会社会津ラボ（久田、常世）

TEL:0242-23-8285

EMAIL:info@aizulab.com

<http://www.aizulab.com/>